

山流シルバー

第25号

発行／社団法人山流市シルバー人材センター
〒270-0114 山流市東初石3-103-18 ☎0471-55-3669



山流の未来を拓くインターチェンジ



(社)山流市シルバー
人材センター会長
内田 弘

21世紀の扉に
向って始動!!

この度、浅学非才 正に分をわきまえず、当センター第六代の会長職をお受けし、改めてその重責を痛感しております。しかし、お受けした以上は皆様の協力を得まして、その任を全うして参りたいと存じます。

さて、我が国は少子、高齢化の進展に伴い、21世紀には世界に類を見ない、超高齢社会を迎えることとなります。

この状況のもと、日本社会の経済的活力を維持しつ、高齢者が「健康」で「生き甲斐」を持つことのできる「幸せで活力ある長寿社会」をどう構築するかが国民的課題であります。この課題に応えるためのシルバー人材センターにとって重要なことは、これらの主旨と連携し協調体制を確立することにあります。

このため役員は一丸となって、事務局との緊密な連携をとりながら「センター事業の更なる活性化」と、「地域社会に役立つセンターづくり」を目指して、最大の努力をして参る所存であります。しかしこの中で、「センターの活性化」は、言うは易く行うは難しであります。私は姿勢を正し、置かれた条件のもとで最善を尽して参りますが、なんといっても会員一人ひとりの皆様方のご理解とご協力がなくては達成できません。

活性化への雰囲気づくりや環境づくりを、皆様と一緒に進めて行きたいと思っております。一層のご協力と、ご支援を心からお願い申し上げます、挨拶と致します。



平成12年度 互助会の活動方針は

社流山市シルバー人材センター

互助会長 浦 壁 隆 雄

平成12年度互助会活動方針
についてご報告致します。

まず最大のイベントとして
の会員研修会を本年も実施致
します。勤務に支障なきよう
にして、是非多数参加して会
を盛り上げて下さい。参加費

は前年よりアップの予定です。

次に総会の弁当代を互助会
の総会も兼ねているので、次
回も互助会から支出します。

尚会員全員に、粗品を贈呈す
るべく業者と折衝中です。ご
期待下さい。

期待下さい。

見舞金規定の一回限りを見
直し、疾病ごとに支払う事に
する。今後は診断書の提出は
必要なしです。

最後にお願いです。趣味の
会等の提案がありましたら、
提案者がリーダーとなり、互
助会も積極的に応援したいと
考えていますので、ご提案を
待っています。今後とも皆様
の絶大なるご支援をお願い致
します。

通常総会

平成12・5・23

第34回

平成11年度事業・収支決算
及び理事・監事の選任

社流山市シルバー人材センター
第34回 通常総会々々場

第34回通常総会が、去る5

月23日(火)午前10時から初石公
民館において開催され、本総
会に提案された議案10件は、
審議の結果、いずれも原案の
とおり可決、承認され午前11
時45分閉会となった。

総会は、第3地区の大谷理
事の司会が始まり、第10地区
の内田理事の開会宣言。次い
で、山田会長病欠欠席のため
岡野副会長から会長挨拶の代
読があった。

「これまで数々の改革に精
一杯努力してきたが、志半ば
で退陣の止むなきに至り、無
念の極みである。2・3の懸
案は新執行部体制で、実現さ
れるものと固く信じている。」
と挨拶があった。

続いて、公務ご多忙のここ
ろ当総会にご出席を頂きまし
た眉山流山市長からは、「会
員の皆様には、高齢者福祉は
もとより市政各搬に亘り深い
ご理解とご指導を頂き感謝致

します。高齢者とは言え仕事
をする事が、一番の喜びであ
ります。皆様には、厳しい環
境のなかで市の仕事をはじめ
幅広い分野で活躍し成果を挙
げている。今後も働く喜びを
感じてほしい。」とご挨拶を
頂きました。

また、大塚県議からは「昨
年度は2億円を突破する事業
実績を挙げ、素晴らしいと感
じた。今後も皆様の知識と経
験を社会に生かしてほしい。」
と激励のご挨拶を頂きました。

次に、小宮県議からは「21
世紀に向けて高齢者が、生き
生きと働く姿が地域に根付く
社会を目指して行きたい。シ
ルバーの皆さんの働く姿を見
ると元気がでます。」と挨拶
を頂きました。

続いて、来賓として田中流
山市老人クラブ連合会副会長、
海老原流山市保健福祉部長、
高市同高齢者支援課長の方々
が、ご紹介されました。



ご来賓者退席のあと、総会議長に第6地区の紅谷幸夫氏が選任され、開会に先だち出席状況の報告がありました。

会員総数 四三二名
出席会員 三八一名
うち委任状(表決委任者) 二〇八名

で会議は成立していることが報告され、次いで議事録署名人に第2地区の上山英二氏、第3地区の宇波義雄氏が選出され、直ちに議案審議に入りました。

議案は、流山市シルバー人材センター平成11年度事業報告、同収支計算書及び理事・監事の選任等10議案が上程され、特に吉川理事・監事選考委員長から公平かつ慎重な選考会であった旨、報告があり審議、採決の結果、全議案共原案どおり承認されました。

新会長に内田弘氏、副会長に五十嵐克夫氏。また、互助会長には浦壁隆雄氏、副会長に五十嵐克夫氏が選出され、満場一致を以って可決承認された。

内田弘新会長からは、「新役員一同一枚岩となり責任を果して参る所存です。」と挨拶があり、無事閉会の運びとなった。

平成11年度シルバー人材センター事業実績

団体名	会員数(人)	受注件数(件)	契約金額(円)	就業実人数(人)	就業延人員(人日)	就業率(%)
社千葉市	2,192	4,891	709,779,819	1,451	162,609	66.2
社市川市	1,114	2,049	593,363,328	952	133,356	85.5
社木更津市	409	3,045	199,035,989	336	35,506	82.2
社松戸市	1,624	1,657	514,896,479	915	120,308	56.3
社野田市	421	1,043	179,839,527	364	38,254	86.5
社佐原市	270	2,075	63,960,079	205	16,945	75.9
社茂原市	334	1,352	107,708,411	231	19,083	69.2
社成田市	279	1,774	128,462,437	203	28,333	72.8
社佐倉市	827	5,921	361,701,697	722	72,052	87.3
社東金市	308	2,009	90,482,731	253	23,736	82.1
社習志野市	589	1,739	308,285,719	492	66,926	83.5
社柏市	920	2,455	397,660,636	624	86,112	67.8
社市原市	763	2,383	207,658,367	393	43,272	51.5
社流山市	407	1,895	202,632,178	370	46,682	90.9
社八千代市	589	1,435	193,714,339	426	55,093	72.3
社我孫子市	455	1,265	183,584,862	373	36,771	82.0
社鴨川市	321	988	50,544,249	222	13,224	69.2
社鎌ヶ谷市	290	780	100,442,798	218	28,110	75.2
社君津市	436	2,430	142,906,269	303	28,371	69.5
社浦安市	417	436	137,818,416	257	26,565	61.6
社四街道市	311	1,767	92,451,053	279	23,502	89.7
社袖ヶ浦市	311	1,536	134,099,166	204	22,389	65.6
社八街市	274	1,134	86,607,293	247	19,419	90.1
社印西市	208	990	44,460,383	170	10,717	81.7
社船橋市	1,312	3,149	468,095,913	664	109,611	50.6
社八日市場市	305	2,038	123,127,221	275	23,020	90.2
社富里町	225	519	58,713,382	187	13,046	83.1
社旭市	212	917	42,372,488	174	9,166	82.1
社白井町	173	486	54,351,702	139	11,304	80.3
千葉県計	16,296	54,158	5,978,512,145	11,649	1,323,482	71.5
前年比較(%)	121	14.7	11.6	15.5	11.0	2.3

流山シルバーの重責を担う 新しい理事・監事の紹介

第34回通常総会で新しい理事14名、監事2名が選出され、満場一致で承認されました。流山市シルバー人材センターのますますの発展に努力して参ります。会員の皆様の一層のご支援ご協力をお願いします。

自 H12.5.30
至 H14.5.29

市民の皆様親しまれる会員になりたい。職場では安全第一、明るく、楽しくやりましょう。皆様のご指導をよろしくお願ひします。

桂川郁雄



5 地区理事

皆様のご支援・ご協力を得てシルバーセンターの発展に役立つよう頑張ります。

山内辰郎



1 地区理事
(兼)自転車(北)

自主・自立・共働・共助の理念の就業の公平を目標として、思いやりのある心を持って、精一杯頑張つて行きたいと思つております。

紅谷幸夫



6 地区理事
(兼)民間総括

再任されまして責任の重大さを感じております。健康に十分注意し、種々の懸案事項に積極的に取り組んでまいります。

駒込実



2 地区理事

前回に引続き再任されました。微力ではございますが頑張つてやりますのでよろしくお願ひ致します。

内藤清行



7 地区理事

元気で明るく楽しく働きたいという、会員の皆様の願ひに応えられる、シルバー人材センターの充実に役立っていただきたいと思います。

小池良男



3 地区理事

8 地区担当です。健康に心掛け、地域の皆様方に信用して頂き、シルバー人材をご利用下さる様に、会員の皆さんと目指しましょう。

天沼道信



8 地区理事

組織の透明化
会員平等
適材適所
機会均等
一人一職場

浦壁隆雄



4 地区理事

理事の職務

理事は理事会を構成し、業務の執行を決定する。
また、理事会は総会に付議すべき事項。総会の議決した事項の執行に関する事項。その他総会の議決を要しないセンターの業務の執行に関する事項を議決すること等となっている。

監事の職務

監事は財産及び会計を監査すること。理事の業務執行状況を監査すること。財産、会計及び業務の執行について、不整の事実を発見したときは、これを総会及び千葉県知事に報告すること等となっている。

私も皆様方のご指導を賜り、皆様と共に健康管理をしながら、除草の方で頑張っており、楽しいと思えます。楽しい職場で安全に心がけましょう。



荒井すみ

職群理事
軽作業

二期目に入り、一期同様頑張っていくつもりです。幸い健康で働く意欲もあり、これからも元氣いっぱい頑張っていきたいと思えます。



上原一郎

9地区理事

年輪は、シルバーになりましたが、地域に役立ちたいという意欲は旺盛です。地域の皆様に喜ばれる仕事をしたいと思えます。



萩原節子

職群理事
家事

心身をリフレッシュ、改めて生き甲斐を確認し、センターの活性化と地域社会に役立つよう、会務を全うしたいと思っております。



会長 内田 弘

10地区理事
(兼)公共総括

皆さんに親しまれている、シルバー人材センターの事務、事業を見つめ、明るく、楽しい職場づくりに努めたいと思っております。



窪田佐内

監事

山田前会長の進めてこられた道を、当センターの明るい未来に向けて、シルバーの四ツの標語と共に「和」をもって努力したいと思います。



副会長 五十嵐克夫

職群理事
植栽

入会3年目の私が大役を指名され恐縮に存じます。微力ではございますが精一杯努力いたしますので、先輩諸氏の御指導をお願い致します。



土井 隆

監事

地域の人と交流しながら、利用者にあいさつと笑顔を心掛け、気持ちよく利用してもらえ、駐輪場にしていきます。



鈴木信義

職群理事
自転車(南)

地区班長名簿

期間 平成12年 8 月 1 日 ～ 平成14年 7 月31日

地区	理事氏名	班長氏名	電話	担 当 地 区
1	山内辰郎 54-5732	窪田佐内	52-6355	西深井、深井新田
		白川文吉	53-2762	平方、美原
2	駒込 実 55-2508	永田秀作	55-6642	東深井
		梅沢昭男	52-1448	東深井
		千葉馨喜	53-3882	東深井
		岡田季吉	52-0433	こうのす台
3	小池良男 55-3996	青木啓次	54-6017	江戸川台西1～2
		宮澤 正	52-0448	江戸川台西3～4、北、小屋、富士見台、上新宿新田、中野久木
4	浦壁隆雄 55-5587	国分總吉	52-1705	江戸川台東1～2
		高橋二郎	52-2709	江戸川台東3～4
		実方正道	52-8832	駒木台、青田
5	桂川郁雄 53-2206	中園利男	55-2029	西初石1～3
		安藤恒夫	54-3456	西初石4～6
		前田近徳	54-4186	若葉台、上新宿、桐ヶ谷、南、谷、上貝塚、下花輪、大畔
6	紅谷幸夫 53-1285	秋山茂男	52-9170	東初石1～3
		大森光男	52-8321	東初石4～6
		竹内国男	55-2750	駒木、美田、十太夫
7	内藤清行 50-3940	竹島耕一	59-2128	流山1～9
		早川鉞幸	59-8507	平和台、中、前平井、後平井
		臼倉章介	59-6324	三輪野山
		山崎作蔵	58-3056	加
8	天沼道信 58-3302	佐貫公枝	44-8638	野々下、長崎
		天沼道信	58-3302	古間木、市野谷、芝崎
9	上原一郎 58-6688	坂本 繁	58-6563	南流山1～8、木、西平井、鱒ヶ崎の一部
		石原久正	58-0662	鱒ヶ崎団地、三本松、宮園、思井
10	内田 弘 75-1837	大槻義隆	74-2875	向小金
		梶原利彦	44-2824	前ヶ崎
		鶴丸貴美男	44-6427	松ヶ丘、西松ヶ丘、名都借

職 群 班 長 名 簿

期 間 平成12年8月1日 ~ 平成14年7月31日

No.	勤務場所	班長氏名	住 所	電 話
1	運河駅駐輪場	原 部 信 芳	東深井479-7	53-3511
2	江戸川台駅駐輪場 (副)	渡 辺 俊 彦	江戸川台西2-235	52-2682
		丹 治 武	こうのす台1077-57	54-7617
3	初石駅駐輪場	島 田 繁 雄	西初石5-176-46	53-0821
4	流山駅駐輪場 平和台駅駐輪場	木 船 和 夫	平和台4-62-19	58-6967
5	南流山駅駐輪場	林 口 忠 夫	古間木278-123	58-2396
6	平方保管場所	松 田 明	平方250-132	54-8780
7	鱒ヶ崎保管場所	落 合 定 雄	西平井560-14	59-9002
8	平和台福社会館	巴 知 春	平和台5-13-2	58-6490
9	南流山福社会館	村 松 正 也	鱒ヶ崎954-5	58-5810
10	名都借福社会館	鶴 丸 貴美男	松ヶ丘5-664-3	44-6427
11	西深井福社会館	相 庭 泰 雄	江戸川台西4-137-2	52-6986
12	南福社会館	田 坂 邦 文	東初石4-141-17	53-5038
13	総合運動公園	竹 島 耕 一	流山8-1323-7	59-2128
14	河川敷野球場	増 田 忠 雄	西初石5-174-41	52-2838
15	上耕地運動場	桂 川 郁 雄	西初石4-370-13	53-2206
16	勤 総 ・ 勤 体 (副)	宮 澤 正	江戸川台西4-129	52-0448
		斉 藤 六 郎	江戸川台東3-216	52-2016
17	勤労青少年ホーム	実 方 正 道	青田476-48	52-8832
18	一茶双樹記念館	山 崎 昭五郎	東深井663-236	55-0513
19	体 育 館	吉 村 一 男	鱒ヶ崎1475-108	58-5141

●班長の役割

・地区班長

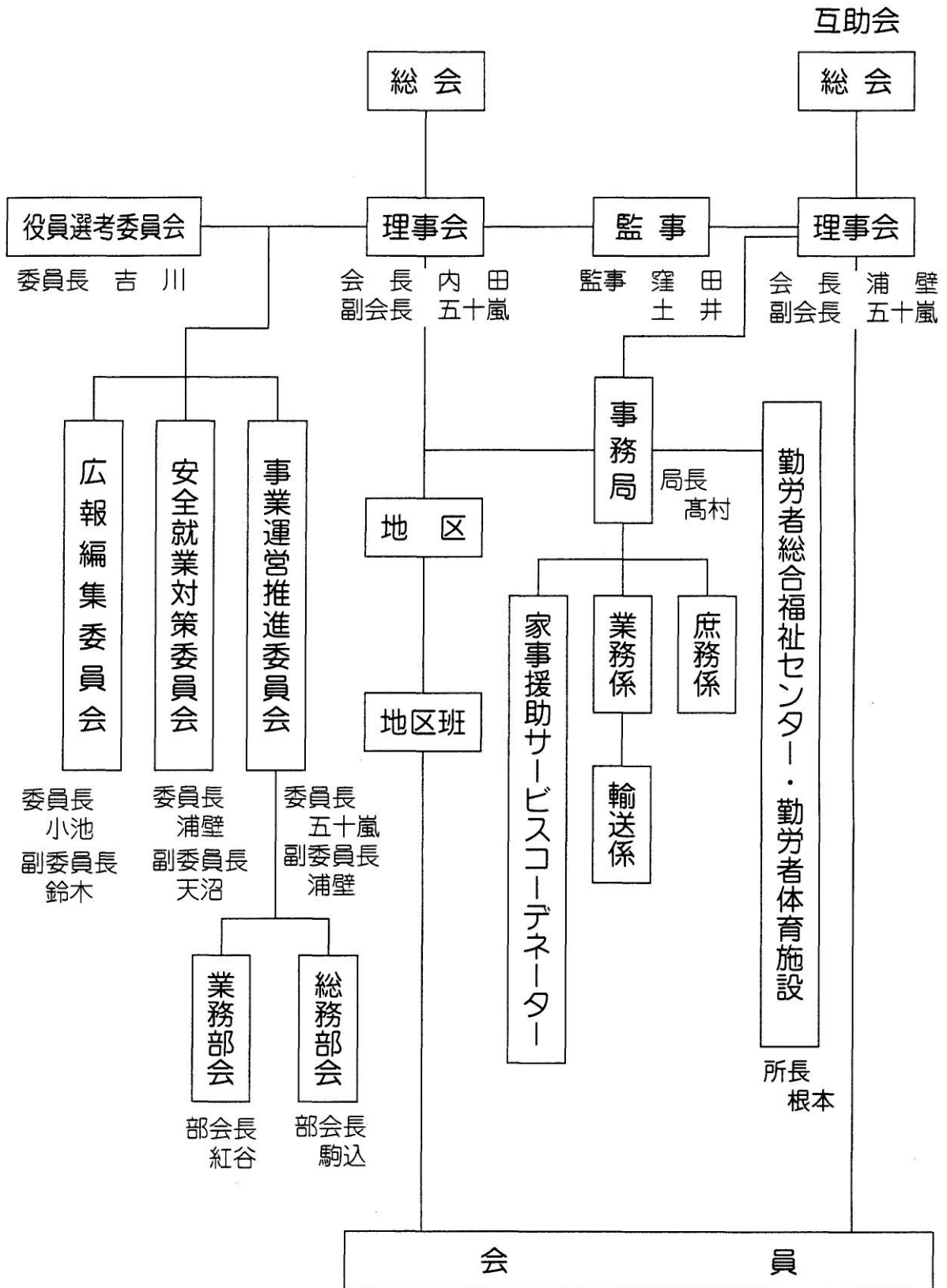
- ① センターおよび事務局の連絡事項を会員に伝達すること。
- ② 会員の意見や要望をセンターの運営に反映させるパイプ役となること。
- ③ 新規会員の入会促進の活動をする事。
- ④ 未就業会員に関しての連絡調査をする事。
- ⑤ 文書・会報等の配布および未納金の徴収業務に関する事。
- ⑥ 会員の健康状態の把握（入院・怪我・死亡等）を把握すること。

・職群班長

- ① 仕事の手順・方針の徹底を図ること。
- ② グループ内での仕事の配分と調整を図ること。
- ③ 会員間の連絡を図ること。
- ④ 安全就業の徹底を図ること。
- ⑤ 後継者を育成すること。

(社)流山市シルバー人材センター組織表

H.12. 8. 1現在



各委員会

活動内容

事業運営推進委員会

委員長 五十嵐克夫

当委員会の業務内容については総務部会と業務部会に分れ、前者は総会の議題や運営、予算決算に関する事柄あるいは定款や諸規程の改廃、会員の入会促進についても当る。業務部会は各職種の作業遂行の円滑化を図るため、就業者の編成や選考、植栽や襖等の技能講習会の開催、あるいは就業配分金、受注単価の改訂等業務全般についての運営に当ることを任務とする。

安全就業対策委員会

委員長 浦壁 隆雄

事故0を願いつ、次の計画を決定した。奇数月第3火曜日、2名1班、交替に器具点検、1回3職場を巡回する。

不幸にして事故が発生した場合、翌週月曜日、6名全員で現場検証し、原因究明して、その結果を会員に知らせる。今年の点検項目として9項目決定し、巡回時にチェックし、その結果の問題点があったら会員に知らせる。なお、9月25日号会報で安全標語の募集を実施する。

広報編集委員会

委員長 小池 良男

広報は3月と9月に発行の予定である。僅か年2回の発行であるが、総会を除き、シルバー人材センターと会員との唯一のコミュニケーションの場である。従って、当センターの現況や会員の動きを詳しくお知らせしていく。一方、会員の皆様からの意見、感想、提言、更には随想、体験、趣味等も数多く発表できるようにするなどして、交流を深める場としていきたい。

安全就業について

安全就業対策委員長 浦壁 隆雄

事故の懺悔録

一昨年11月、当シルバーセンターの歴史に汚点を記した一人として、事故の反省を述べたいと思います。

その区域の剪定が終り、一時も早く次の区域に移動したい一心で、昇った所から降りれば問題が発生しなかった。それが1.5mのブロック塀から、直接地面に降りようと、刈込鋏を持ったまま最上段のブロックにつかまり降りようとした。ブロックの上に乗って、剪定していたときは気づかなかったブロックがはずれており、ブロックと共にアスファルトの上に仰向けに落ち、後頭部強打、メガネは飛び散り、左足首捻挫という体たらくで

した。この事故により、年間最大の超繁忙期に、植栽の同僚に多大の迷惑をかけてしまいました。

以上のことから、反省点をいくつか挙げてみると、第一は、自分では気づいていないかつての柔軟性が失われている(いつまでも若いと過信している)、第二は、老人特有の気短か(急がば回れ)、第三は、最も重要なことで、いついかなる時でも「安全」の二文字を忘れないことです。安全就業必携ハンドブックを、時々カバンから出して、安全確認をしている今日この頃です。

事故のない毎日をと、会員の皆様と共に願いつ、この辺で筆を擱きます。

職場紹介

活力ある

江戸川台駐輪場

班長 渡辺 俊彦

江戸川台駅駐輪場は、東口三か所、西口三か所、計六か所を、整理員十九名の編成、一日四時間の勤務時間で、一日四千五百台〜五千台の自転車整理を行っている。又四月から、新たに江戸川台駅を中心として、東口、西口周辺の放置自転車禁止区域の誘導啓蒙を専門とする六名が加わり、一日二時間の勤務時間で、合計二十五名で自転車の整理を行っている状況である。

最近、自転車利用者及び市民の方々から、自転車の取扱等に関する苦情等が、流山市とシルバー人材センターに相次いでいるとの指摘を受けている。このため、自転車整理

員の心構えとして、自転車利用者と整理員が、いかにトラブルがなく気持ちよく作業するか否かにかかっている。こうした中で、私達は定年後の第二の人生として、働きたい生きがいのある職場と仕事を通じて仲間が出来る喜びを感じている次第である。



朝の自転車の整理

駐輪場は、この他運河・初石・流山・平和台・鱈ヶ崎・南流山の各駅にあります。就労する会員の数はそれぞれ異なりますが、勤務状況は概ね同じです。

喜んで利用する

コミュニケーションプラザに!!

班長 宮澤 正

この施設には、二つの建物とテニスコートがある。一つの福祉センターは、和室、会議室、研修室、視聴覚室、図書室と、バスケット、バレーボール、バドミントン、卓球等ができる体育室である。

二つめの体育施設は、夏期は室内プール、それ以外のシーズンは、室内テニスコートになる建物である。更に敷地内には、人工芝を敷きつめたテニスコートが2面ある。

職員は2名、私達会員は23名、内、利用者の受け付け事務と館内管理に20名、館内環境管理に3名が就いている。

朝は8時30分から夜9時まで、2交代制で各2名が勤務している。2か月先までの各施設の受け付け、利用代金の授受、集計、予定表の作成等で、特に受付には重複しないよう、



受付風景

万全の注意を払い神経を使っている。そして皆さんに喜んで、より多く利用して頂くよう所長以下努力している。

月に4〜5日の勤務であるが、仕事の効果を高めるためには、会員同士の信頼と共助がチームワークの基である。そこで、親睦の会をつくり、お花見、暑気払い、お月見会、忘年会等、会員が一同に会う機会をつくって、日々の業務に関わる意見や確認を図りながら親睦を深めて、明日への元気の源にしている。

会員の広場

上耕地運動場に

就業して思ったこと

楠本浩二（富士見台）

早いもので、私が上耕地運動場の管理人として就業させて頂いてから、もう一年以上の間を経過した。そこで、この間の勤めを通じて日頃感じていた事の一端を述べさせて頂く。

上耕地運動場を利用されるチームの競技種目は、高齢者を中心としたゲートボールとグラウンドゴルフ、壮年や主婦中心のソフトボール、少年野球、少年サッカーの五種目である。いずれの大会も、各協会の役員をはじめ関係者の方々のお骨折りで、スムーズ且つ効率的に運営されている。

このグラウンドで、実に生き生きとプレーに興じておられ

る高齢者の方々の様子を拝見していると、今年四月にスタートした介護保険制度も全く関係ないかの如く見える。その意味では、今日重要視されている「介護予防」を自ずと実践されている方々である。

また一方、このグラウンドを所狭しと走り回っている子供達の、見事なチームワークや規律正しい行動を見てみると、最近、大きく社会問題視されている少年非行、犯罪、学級崩壊、いじめ、不登校などは、まるで遠いよその国の出来事のように思える。

これからも上耕地運動場が、高齢者の方には介護と無縁の健康な心身を、生涯維持していくための場として、そして子供達には、他人への協同性や思いやりのある豊かな人間性と、健やかな心身を育むための場として、長く役立つ事を念じつつ、日々の仕事に私の微力を尽くしていきたい。

お四国のみち

宮澤 正（江戸川台西）

この3月四国八十八か所巡りの旅をした。徳島の一番札所霊山寺から高知の三十番札所善楽寺まで11寺から寺へ歩いてお参りをする11お遍路さんの真似ごとの旅である。

四年前4回に分けて一人で四国霊場巡りをした。一番札所から八十八番結願の札所まで、全長約千四百キロのうち、四百キロを歩いた。札所から札所へ、ただひたすら歩くと、周りの景色が見えなくなる不思議な経験であった。



土佐 竹林寺 五重の塔

十二番焼山寺で「よく登ってこられた。次も気をつけて」と、納経所の若い僧に励まされ。山の中のうどん屋では「これおたべ」と、赤飯とおからの煮付けを一緒に出してくれた。峠を下り、水を所望した畑仕事の老人は「お茶を一緒しよう」と誘ってくれ。汗と雨で汚れた下着まで洗ってくれた宿の女主人等。多くの人達に助けられたお四国の旅であった。結願の八十八番大窪寺では石畳に正座してお拜りするお遍路。ここまで無事にお参りに来られたと笑顔で満足なお遍路さんの姿が心に残っている。

今年2回目のお四国の旅を始めたのも、流行の言葉でお四国にはまったのかも知れない。秋には三十一番から先の巡拝を続けたいと思っている。（四国は地図の上での地名。お四国はお遍路の札所巡りのことを呼ぶ総称だそうである）

事務局便り

安全就業標語募集

シルバーは毎日が安全就業の日ですが、取り分け毎年7月1日から7月31日は、シルバー安全就業強化月間です。

全国統一スローガンは「シルバーはいつでもどこでも安全就業」、また、千葉県では「豊かな経験 活かして今日も安全就業」でした。

そこで、当流山市シルバー人材センターとしても、会員の事故「ゼロ」を目指して、安全就業の標語を募集します。

◆応募先
（社）流山市シルバー 人材センター

☎二七〇〇一四
流山市東初石

三〇一〇三一一八

◆応募締切 10月25日(火)
標語の審査は安全就業対策

委員会で行います。

入選者10名の方に粗品（テレホンカード）を呈呈します。

発表は3月25日の会報で行います。ふるって、ご応募願います。

会員の動き

（平成十二年四月一日
～平成十二年八月末日）

新入会員 四十七名
退会会員 三十九名
総会員数 四百十五名

行事予定

平成十二年度後半の行事

計画は左記のとおりです。

十月 監査
十一月 役員会
一月 理事会
二月 役員会
三月 総会

地区別の会員数

地区別会員数は次の通りです。あなたの所属区を確認して下さい。

区	会員数	町名
1	37	西深井・平方・美原他
2	53	東深井・こうのす台
3	31	江戸川台西・富士見台他
4	37	江戸川台東・駒木台・青田
5	44	西初石・若葉台・下花輪他
6	45	東初石・駒木・美田・十太夫
7	59	流山1～9・平和台・加・三輪野山他
8	30	野々下・長崎・芝崎他
9	53	南流山1～8・西平井・鱈ヶ崎他
10	26	向小金・松ヶ丘・名都借他
計	415	（8月末現在）

おくやみ申し上げます
平成十二年四月死去
野田 晃さん（東深井）
謹んでご冥福をお祈りいたします。

編集後記

今回の25号から、編集員は全く新しいメンバーになった。従って、不馴れのため戸惑うことも多かったが、関係の方々からのアドバイスをいただきながら、漸く発行へとこぎつけることができた。

この号から、いくつか新しい試みを取り入れたが、その

中で、特に職場紹介のページを設けた。我々会員が働いている職場にはどのようなものがあるか、どのような状況や活動をしているのかをお知らせする。それが会員の皆様に、就労の際にも参考になるのではないかと考えたからである。この項は、今後シリーズとして取りあげていきたい。なお、会員の皆様からの広報に対するご意見、ご感想等をどしどしただければ幸いである。

編集委員

小池 良男 鈴木 信義
紅谷 幸夫 桂川 郁雄
荻原 節子 塚田 正信